

2018 年度第 2 回 中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会

趣旨：今回は中温度域の応用研究を取り上げます。以下のとおり回転機からマグネット、フライホイールまで幅広い話題を提供いただける運びとなりました。鉄道総研の山下様からは会場にコイルの実物大のモデル等を用意していただけると伺っております。

学会最終日の午後の開催となりますが、どうぞご参集下さい。また、皆様の周りに本調査研究会に興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、お声掛けいただきますようお願いいたします。

日時：平成30年11月21日（水） 13:00～15:00

場所：低温工学・超電導学会 C 会場（山形テルサ内）

講演テーマ：中温度域超伝導材料の応用研究について

講演内容・講師（敬称略）

- ・「超電導回転機応用について」 寺尾悠（東京大学）
- ・「MRI 用高温超電導マグネットの開発」 三浦英明（三菱電機）
- ・「超電導フライホイール蓄電システムの開発状況と鉄道応用」 山下知久（鉄道総研）

以上

中温度域超伝導材料の実用性能に関する調査研究会

主査 井上昌睦（福岡工業大学）

幹事 下山淳一（青山学院大学）、松本明善（NIMS）、吉田良行（AIST）